

保護者の皆様へ

郡山市立東芳小学校長 山際 裕之

## 学校教育活動アンケート結果のお知らせ

春寒の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。  
本校の教育活動に関するアンケート結果がまとまりましたのでご報告いたします。

### I 保護者アンケートの結果

#### 《学校目標》

- 1 学校は、相手を尊重し、相手の立場に立って行動できる子どもを育てる教育活動をしている。

4 (思う)	3	2	1 (もっと力を入れてほしい)	平均値
52.3%	37.2%	9.3%	1.2%	3.41

- 2 学校は、進んで学習し、目標に向かって最後までやりぬく子どもを育てる教育活動をしている。

4	3	2	1	平均値
52.3%	36.0%	10.5%	1.2%	3.40

- 3 学校は、心身の健康と安全な生活に心がける子どもを育てる教育活動をしている。

4	3	2	1	平均値
57.0%	36.0%	7.0%	0.0%	3.50

#### 《家庭との連携》

- 4 学校は、ホームページ(HP)や各種便りによって積極的に情報を発信し、保護者に教育理念や学校運営に対する考え方を明らかにしている。

4	3	2	1	平均値
69.8%	26.7%	2.3%	1.2%	3.65

- 5 学校は、保護者がいつでも学校を訪れたり、相談したりすることのできる環境づくりに努めている。

4	3	2	1	平均値
52.3%	40.7%	7.0%	0.0%	3.45

- 6 学校は、家庭との連携を密にし、共に子どもを育てようという姿勢をもって教育に取り組んでいる。

4	3	2	1	平均値
52.3%	40.7%	7.0%	0.0%	3.45

#### 《個に応じた学習指導》

- 7 学校は、子どもたちにわかりやすい授業をしている。

4	3	2	1	平均値
58.1%	36.0%	4.7%	1.2%	3.51

- 8 学校は、一人一人に応じた学習の充実を図っている。

4	3	2	1	平均値
43.0%	45.3%	9.3%	2.3%	3.29

- 9 お子さんは、目標をもって前向きに学習に取り組んでいる。

4	3	2	1	平均値
33.7%	45.3%	16.3%	4.7%	3.08

10 お子さんは、家庭学習の習慣が身に付いている。

4	3	2	1	平均値
34.9%	40.7%	20.9%	3.5%	3.07

11-A お子さんは、楽しくプログラミング学習をしている。(3年以上のみ質問)

4	3	2	1	平均値
63.5%	25.0%	5.8%	5.8%	3.46

11-B お子さんは、楽しく英語の学習をしている。(1・2年生のみ質問)

4	3	2	1	平均値
38.2%	41.2%	20.6%	0.0%	3.18

### 《豊かな心・自己肯定感》

12 お子さんは、学校で楽しく生活している。

4	3	2	1	平均値
74.4%	16.3%	7.0%	2.3%	3.63

13 お子さんは、思いやりの心が育っている。

4	3	2	1	平均値
51.2%	39.5%	5.8%	3.5%	3.38

14 お子さんは、自分の思いや考えを進んで伝えることができている。

4	3	2	1	平均値
40.7%	31.4%	25.6%	2.3%	3.10

### 《健康で安全な生活》

15 お子さんは、安全な生活をおくることができている。

4	3	2	1	平均値
58.1%	37.2%	4.7%	0.0%	3.53

16 お子さんは、進んで運動をし、体力を高めている。

4	3	2	1	平均値
37.2%	38.4%	23.3%	1.2%	3.12

17 お子さんは、衛生的で健康的な生活習慣が身に付いている。

4	3	2	1	平均値
52.3%	33.7%	11.6%	2.3%	3.36

### 東芳小学校をよりよくするための保護者からのご意見 【主なもの】

- いつも、一生懸命子どもたちを教育してくださりありがとうございます。これからも、保護者と共に東芳小の子ども達を育てていける環境づくりをしていただきたい。
- いつも先生方には感謝しています。ありがとうございます。子どもは学校が大好きで勉強にも進んで取り組んでいます。たくさんの先生の授業を受けることができ嬉しいようです。これからもどうぞよろしくお願いいたします。
- 子ども達が素直で元気いっばいに学校生活を送れるように、学校と保護者の意思疎通が重要だと思います。
- 学校側と話す機会がないので何もかもよくわからないままここ数年過ぎている気がします。
- 子ども達のマスクの着用について検討してほしい。通常時の子ども達の様子も画質が良いアルバムにしてアップしてほしい。

## II 児童見守り隊の方からのご意見

### <児童の登下校の様子>【主なもの】

- 毎日登校ルールを守り、元気に登校しています。あいさつの声が大きく大変嬉しいです。
- 毎朝、大きな声のあいさつをもらい、私も元気をもらっている状況です。これも学校教育が行き届いているものと思い感謝しています。
- 数人のグループでにぎやかに下校しているときでもこちらへ大きな声であいさつをしてくれ、楽しくなります。
- 校長先生が毎朝あぶくま台から学校へ向かう道に立って児童を迎えている姿を見るたび、児童に寄り添った教育をされていると推察します。登下校時には、子ども達が必ずあいさつできていることに感心しており、先生方がよく指導されていることがわかります。

## III 児童のアンケート結果

### 《学校・学級・自分に関すること》

#### 1 学校が楽しい。

4 (とても思う)	3	2	1 (思わない)	平均値
72.4%	18.1%	7.6%	1.9%	3.61

#### 2 自分には、よいところがある。

4	3	2	1	平均値
30.5%	55.2%	10.5%	3.8%	3.12

#### 3 やさしくしてくれる友達がいる。

4	3	2	1	平均値
88.6%	10.5%	0.0%	1.0%	3.87

#### 4 学級は、明るく楽しく、協力し合っている。

4	3	2	1	平均値
58.1%	38.1%	3.8%	0.0%	3.54

### 《学習に関すること》

#### 5 授業で、めあてを持って、進んで学習に取り組んでいる。

4	3	2	1	平均値
48.6%	42.9%	6.7%	1.9%	3.38

#### 6 授業で、学級の友達に自分の考えを進んで伝えている。

4	3	2	1	平均値
42.9%	48.6%	6.7%	1.9%	3.32

#### 7 授業で、タブレットを使うとよくわかる。

4	3	2	1	平均値
64.8%	26.7%	4.8%	3.8%	3.52

#### 8 毎日、進んで宿題や自主学習をしている。

4	3	2	1	平均値
61.9%	25.7%	5.7%	6.7%	3.43

#### 9-A プログラミング学習で、自分が思った通りに、命令のブロックを組み合わせて、キャラクターやロボットを動かすことができている。(3年以上のみ質問)

4	3	2	1	平均値
36.4%	45.5%	15.2%	3.0%	3.15

9-B 英語を使って先生や友達と進んで楽しく学習している。(1・2年生のみ質問)

4	3	2	1	平均値
59.0%	30.8%	2.6%	7.7%	3.41

《生活に関すること》

10 学校でも家庭でも、安全な生活をしようとしている。

4	3	2	1	平均値
68.6%	27.6%	2.9%	1.0%	3.64

11 自分から進んで運動したり、体力を高めようとしている。

4	3	2	1	平均値
57.1%	30.5%	10.5%	1.9%	3.43

12 みんなでつかうものは、大切にしている。

4	3	2	1	平均値
81.0%	17.1%	1.0%	1.0%	3.78

13 進んで、元気なあいさつをしている。

4	3	2	1	平均値
50.5%	39.0%	6.7%	3.8%	3.36

《先生に関すること》

14 先生は、勉強をわかりやすく教えてくれる。

4	3	2	1	平均値
80.0%	19.0%	0.0%	1.0%	3.78

15 先生は、よく話を聞いてくれる。

4	3	2	1	平均値
76.2%	21.0%	1.9%	1.0%	3.72

もっとこうすれば「東芳小学校がよくなる」という児童からの意見【主なもの】

- あいさつや助けあいの心を強くすれば、学校が、楽しくなっていくと思います
- 地域の人にあいさつをする。
- 何か言う前に、相手が傷つかないか、行動するときに相手が嫌にならないかを、しっかり考えて言ったり、行動したりする。
- 自分から勇気を出して、元気にあいさつをする人が増えていくといいと思います。
- タブレットに悪口を書かない。
- あいさつをしない人が多いのであいさつをして、他の学年の人との交流を深めた方がいいと思います。走っているので、走らないで欲しいです。
- みんなが学校の決まりを守れる様になったら学校がもっと良くなると思います。
- 難しい時は、一人でやらずに、友達に「手伝って」という。
- イジメや、差別を絶対にしない。
- 放送室の機器などを増やして欲しいです。マイクや、クイズの本、CDなど。

## Ⅳ アンケート結果を受けての学校における今後の取組み

保護者の皆様のアンケートの結果では、多くの項目で80%以上の方から「とてもそう思う」か「そう思う」との回答をいただきました。特に、《家庭との連携》（アンケート項目4～6）では、保護者から、90%以上の高い割合で「とてもそう思う」か「そう思う」との回答となっております。学校だよりやホームページ等を通じて学校での様子を発信するとともに、さらにご家庭との連携を図り、子ども達とともに育てていけるよう努力して参ります。

一方、「自分の思いや考えを進んで伝える」（アンケート項目14）について、「力をいれてほしい」の回答が多くなっています。コロナ禍ですが、主体的で対話的で深い学びの実現のために、教育活動や授業の改善を図りながら、その課題解決にあたっていききたいと思っております。また、児童のアンケートでは、「自分には、よいところがある」（アンケート項目2）でその他の項目よりも低い結果となりました。本校では、子ども達の自己肯定感を高める教育を進めており、友達や自分の良いところに目を向けて認めていくことや、自分で考え、自分で決定する過程を重視しています。今後も一人一人の児童の良さを大切にしながら教育活動を進めていききたいと思っております。

### <家庭との連携について>

- 今年度も、学校だよりや学年だより、保健だより等を発行し、保護者の皆様へ学校の様子や学校運営に関する考え方を情報発信しています。また、学校ホームページを毎日更新するよう努めました。今年度すでに約4万7千件のアクセス数となるなど、例年を大幅に超えるアクセスをいただき、感謝申し上げます。また、ホームページの写真についてのご意見を参考に、12月より多くの写真を見て頂けるよう工夫しています。これからも、行事や各学年の学習の様子などを詳しく発信していきますので、ぜひご覧ください。
- 子どもたちの安全・安心に関する情報（不審者・下校時刻変更など）などの緊急にお知らせしたい内容についてメール配信を行っています。今年度は、突発的な雷雨等への対応などでメール配信を利用して全校児童を安全に下校させることができました。今後も、迅速な対応に心掛けていききたいと思っておりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。
- 新型コロナウイルス感染症対策のため、学校行事（運動会や授業参観、東芳まつり等）の開催方法の変更に関してはPTA会長さんと協議しながら進めてきました。感染の拡大により開催規模の縮小や延期等の変更はありましたが、今年度予定している教育活動は概ね実施することができています。引き続き、ご理解とご協力をお願いします。

### <個に応じた学習指導について>

- どの教科でも、ユニバーサルデザインの考えを取り入れた授業（どの子も楽しく、わかる・できるように工夫した授業）の推進に取り組んでいます。子ども達の学力向上を目指し、毎日の授業では、「①めあて、まとめをわかりやすく書く ②ノートの書き方を指導する ③子ども同士の学び合いを大切にする ④応用力、表現力を育てる場の設定」などに取り組んでいます。
- 昨年度から児童1人当たり1台のタブレット端末が配備され、授業やその他の活動の中で活用を進めています。個別最適な学びのため、授業支援アプリ「ロイロノート」や、自主学習アプリ「スタディサプリ」、プログラミング教育などの推進に向けた教職員研修を充実させ、全教員がタブレット端末をより活用できるよう取り組んでいます。今後も、分かるできる授業を目指して、ICT機器の活用を充実させていききたいと思っております。また、週末や長期休業、新型コロナウイルス感染症対策による休業等の際に、児童の学びを保障するため、タブレット端末の持ち帰りによるオンライン学習を行っています。端末は郡山市からの貸与品ですので大切に取り扱いようご家庭でもお話しください。

○ コロナ禍ではありましたが、地域人材や外部講師を積極的に活用して体験活動等の充実を図りました。阿久津曲がりネギの保存会会長をお招きして苗植えから収穫までを体験した「阿久津曲がりネギの学習」(3年)、琴の演奏家をお招きし演奏体験をした「和楽器教室」(4・5年)、プロバスケットボール選手による「ファイヤーボンズバスケット教室」(6年)、公民館や日頃お世話になっている人にお話しを聞く「地域探検」(2年)、図書館司書や読み聞かせボランティアによる「朝の読み聞かせ会・クリスマス読み聞かせ会」(全学年)など、多種多様な学習内容を体験することができました。夏休みには公民館をお借りして、自作のペン立てを作る「夏休み体験教室」を開催いたしました。来年度も様々な体験活動を予定しています。

- 毎週火・木曜日の朝にスキルタイムを設け学力向上に取り組んでいきます。学習ドリルや学習プリントを繰り返し学習する時間を確保し指導してきました。また、毎週月・水・金曜日の朝は読書タイムとして、全校生で読書に親しむ習慣作りに努めてまいりました。読書数が一人200冊を超える児童が多数出るなど、図書館での貸し出し数が増えました。読書習慣の定着にむけて指導を続けたいと思います。
- 各種作文や書道、絵画コンクールなどに積極的に参加し、たくさん入賞する児童が出ました。5年生の学級全体で取り組んだリズムダンスふれあいコンクールでは、映像審査の末、全国大会出場を果たしました。また、福島県算数・数学ジュニアオリンピックでは、多くの児童が参加したことに加え、それぞれが優秀な成績を収めたことから本校が特別賞を受賞しました。今後も積極的なコンクール等の参加を奨励し、一人一人の子どもが持っている良さを伸ばしていきたいと思います。

### <豊かな心の育成について>

- 道徳の時間を大切に、道徳的価値やそれに基づいた人間としての生き方や行動の仕方について自分事として考え、道徳的な実践力が育つよう努めていきます。「特別の教科 道徳」の授業だけでなく、様々な教育活動を通して今後も豊かな心の育成を目指して取り組んでいきたいと思ひます。3学期の通知票には道徳での学習の様子が文章表記されておりますので、ぜひご一読いただきますようお願いいたします。
- 道徳の授業以外にも、人権擁護委員による「人権教室」(6年)や福島県心のケアセンターによる「こころの授業」(3~6年)などにおいて、様々な生活の場面での思いやり等の大切さに気づかせ、自分の思いを表現し、友達の考えを理解できる場面を考えさせました。
- 生活委員会、集会委員会が中心となったそれぞれの時期に合わせた「がんばりツリー」では、自分の願い事や頑張ったことをカードに書いてポストに入れると、委員会の6年生が昼の放送で読み上げて、「がんばりツリー」に掲示する、という取り組みを行いました。子どもたちがお互いの良さやがんばりを認め合い、励まし合う環境の育成に取り組んでいます。
- 清掃や集団登校など縦割り班活動の中で、子ども同士のコミュニケーションを大切にした活動を繰り返し行ってきました。全校遠足では、上級生が下級生のことを考えながら楽しく活動することができました。

## 曲がりねぎ大きく育った

郡山市の東芳小の3年生は24日、同校敷地内にある畑で伝統野菜「阿久津曲がりねぎ」の収穫作業を行い、農業への関心を深めた。曲がりねぎの栽培は、児童らに郷土愛を育んでもらうと総合学習の一環で毎年実施している。「阿久津曲がりねぎ保存会」の橋本昌幸会長が特別非常勤講師として指導に当たっている。3年生19人が5月に苗植えを行い、秋には大きくなったネギをいっしょに引き抜いて斜めに切って植え替えるやよい作業も体験した。10月の学習発表会では曲がりネギの歴史や栽培法などを紹介したほか、今月10日には試食会を開き、曲がりねぎをホットプレートで焼いて味付した。

この日の収穫作業では、橋本さんが「ネギが折れないよう、手前にはぐき、後ろはくわで」とアドバイス。児童らは大きく育ったネギを抜いていた。岡本菜緒さんは「大きなネギがたさんで、うれしかったです」と収穫の喜びを話していた。

### 東芳小3年生が収穫

大きく育った曲がりねぎを収穫する児童ら



令和4年11月26日 福島民友

## <健康で安全な生活について>

- ハンカチ・ティッシュの携帯に加えて、新型コロナウイルス対策のためのマスクの着用を呼びかけ、清潔で安全な生活が送れるよう、指導に努めてきました。ご家庭での毎日の検温・健康チェックではたいへんお世話になっています。今後も政府や文部科学省の方針等の変更がありましたら、随時お知らせしていきます。
- 進んで運動する児童を育てるために体育活動の充実に努めています。今年度も、健康増進を目的に全校で「マラソンタイム」や「なわとびタイム」に取り組みました。業間の時間、全校児童が校庭を元気に走ったり、体育館で積極的になわとびをしたりする姿が見られました。それぞれ記録会では、どの子も最後までがんばることができました。また、民間の水泳講師を招聘した「民間エキスパート事業」（1・2年）では、水慣れが必要な低学年の子どもたちに、楽しく入水したり、蹴伸びの正しい泳法について実演を交えたりしながら指導いただきました。
- 外部講師を活用した食育への積極的な取り組みを行いました。全学年で、段階に応じた内容の食育講座を行ったことに加え、「朝ごはん教室」（1～3年）や「うがい・手洗い教室」（1・2年）、食事と健康について食生活を見直す機会（6年）など、食と健康について考える場面を設けました。また秋にはPTA教養委員会が主催となって「親子食育講座」を行い、親子が同じ話を聞くことで、食に対する意識の向上と食について家族で考えるよい機会ができました。今後も望ましい食習慣を自分で考えられる子どもの育成を進めていきたいと思いをします。
- 児童への放射線教育を実施しています。今年度は、1～4年生で文科省委託事業の公益財団法人日本科学技術財団より講師の先生をお招きして放射線に関する授業を行い、身の回りにある放射線について実験を交えながら放射線の基礎知識について学びました。また、5・6年生は三春町にある環境創造センターを見学し、より高度な放射線の学習を進めました。3月には3.11集会を予定しています。震災から12年が過ぎようとしています。福島に生まれ、福島に育つ子ども達に正しい知識と正しく情報を選択できる力を育成していきたいと思いをします。
- 毎日、給食や食材の検査（学校給食放射性物質測定）を行い、安全であることを確かめた上で調理し児童に提供しています。
- 今年度は学区内外で児童生徒に対する声かけ事案が発生し、緊急メール等で情報の提供をするとともに、関係機関と連携しながら児童の不審者による被害防止を図る取り組みをしてきました。また、子どもたちの安心・安全を確保するため、児童登校後の昇降口の施錠の徹底、来校者のネームプレートの着用、見守り隊やこども110番の家、警察を始めとする関係機関との連携を今後も継続していきたいと思いをします。
- 新型コロナウイルス感染症対策のため、専門業者によるトイレ消毒・清掃、スクール・サポート・スタッフによる教室ドアノブ・机・椅子の消毒作業、来校者への健康チェックや手指消毒などを行っています。これからも、安全・安心な学校生活を子どもたちが送れるよう、関係機関と連携していきたいと思いをします。